



学校だより

Kurobane Junior High School

10月号

令和8年9月18日発行
大田原市立黒羽中学校

◆◆◆ 集会での意見発表 ◆◆◆

今年度は、休業前後の集会や始業式、終業式で全校生徒が集まる機会を利用して、各学年の生徒代表による意見発表を行っています。8月27日の夏休み明け集会の際には、3名の代表生徒が、夏休みまでの自分を振り返り、これからどのように学校生活を送っていききたいか、全校生徒の前で堂々と発表しました。大勢の前で緊張しながら自分の意見を発表する経験が、『自分を誇れる生徒』の育成につながることを期待しています。



★★ 関東大会出場 弓道部・ソフトテニス部 ★★

7月～8月上旬にかけて、栃木県総合体育大会及び関東大会が行われました。出場した選手たちは、真夏の暑さにも負けず、精一杯戦い抜きました。野球部は、栃木県少年野球大会に出場しました。常設部の3年生は引退となりましたが、目標に向かって努力する姿は、後輩たちの良きお手本になったことでしょう。

★関東中学校弓道大会出場（東京都渋谷区）

女子団体（猪股花帆・佐藤愛莉・渡辺葉月・益子桃）

★関東中学校ソフトテニス大会出場（群馬県前橋市）

女子団体（新江美希・藤田心花・堀江杏奈・平野陽菜・和氣小晴・和氣千晴・大塚繭佳・新江穂風）

女子個人（新江美希・藤田心花・和氣小晴・和氣千晴）

☆☆ 少年の主張発表 ☆☆

9月3日(木)に三島ホールにて少年の主張発表那須地区大会が行われました。本校の代表生徒は、「かけがえのない日常」という題で発表しました。心に響く素晴らしい発表でした。



◆◆ 藍染体験（1年生） ◆◆

9月8日(火)に、美術の授業に紺屋の小沼雄大さんをお招きし、藍染体験を行いました。染料の歴史や藍染の技法を学んだあと、手を真っ青にしながら個性あふれるバンダナを完成させました。

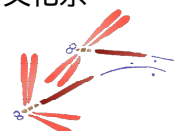


◆◆ 10月のおもな予定 ◆◆

2日(金) 第2回英語検定
3日(土) 大田原市駅伝競走大会
6日(火) 黒羽ふれあいグラウンド・ゴルフ大会
9日(金) 前期終業式
10日(土)～14日(水) 秋季休業
15日(木) 後期始業式

16日(金)～18日(日) 県新人体育大会
18日(日) 黒羽地区公民館まつり・文化祭
19日(月) 進路説明会
22日(木) 学校音楽祭中央祭
23日(金) 大田原市教育祭音楽会
24日(土) 那須地区駅伝競走大会
31日(土) 文化祭

10月31日(土)、ピアートホールにて文化祭を開催します。生徒のご家族以外で観覧をご希望される方は、あらかじめご連絡ください。(黒羽中学校 59-1025)



1年 松島研修を通して深まった「学びと成長」

文責 國峯 匡洋

1年生にとって初めての校外での本格的な学びとなった松島研修は、天候こそ小雨でしたが、どの班も体調不良者なく元気に活動をスタートしました。出発式では学年委員が意気込みを伝え、全員で気持ちをそろえて出発しました。現地では海鮮や牛タンなど宮城ならではの食事を楽しみ、遊覧船から松島海岸の景色を眺め、伊達政宗ゆかりの建造物を見学するなど、歴史と文化に触れる時間となりました。家族や親せきを思い浮かべながらお土産を選ぶ姿も多く見られ、研修ならではの温かいひとときとなりました。安全面では、各班が定時連絡を確実に行き、急な予定変更にも本部へ適切に連絡することができ、班員同士で声を掛け合いながら行動する姿から成長が感じられました。帰りのバスでは、今回の学びをこれからの学校生活にどう生かすかを振り返る姿が見られ、充実した研修となりました。今回の経験が、生徒一人一人の主体性や協調性をさらに育むきっかけとなることを期待しています。



2年 那須地区新人大会を前に、各部長の声

(文字が小さくなってしまう申し訳ありません。)

文責 笠井 雅史

新人戦に向けた多くの練習試合を通して、負けた悔しさから怒りをぶつけ合うこともありました。その都度、どう勝つのかを全員で模索してきました。私たちはこの最高のチームで、これまでの経験を全て力に変え、新人戦で優勝します。(野球部 関谷 真颯さん)

弓道部は学年問わず、和気あいあいと笑顔が溢れる部です。一方、メリハリも大切にしながら練習に励んできました、新人戦に向けてお互いを高め合い的中率を上げています。ぜひ、応援をよろしくお願いします。(弓道部 益子 結衣さん)

私たちは、指導者や先輩方からの熱い指導を大切に練習を重ねてきました。新人戦では、全員が力を合わせ、団体、シングルス勝ち抜き、優勝を目指します。私たちの戦いをぜひ応援してください。(男子卓球部 大森 奏汰さん)

新チームになり先輩のようにまとめられるか不安でしたが、やるからには責任をもち、部員が積極的にあいさつや準備等に取り組めるよう自分自身がお手本になるよう心がけています。全員が主体的に行動し、お互いを高められる部活を創っていきたいです。(女子卓球部 橋本 夏歩さん)

日頃の稽古で培った「心技体」を胸に、一本を取りにいく強い気持ちで大会に臨みます。一人ひとりが自身の力を最大限に発揮し、団体戦、個人戦ともに上位進出、そして県大会出場できるよう頑張ります。(柔道部 森 碧海さん)

新人戦に向けて、自分たちの課題を考えて練習しています。ずっと誰かの後輩だった私たちが自分たちだけの力で出る初めての公式戦なので、全力でぶつかっていきたくです。来年の総体も見据えたプレーを心がけています。(男子テニス部 長 諒馬さん)

『明声一和 ～2人で1本、みんなの1勝～』明るさと共に高め合える団結力から作ったこの目標を胸に、一人ひとりの元氣と信頼を大きなパワーに変えて、最高の1勝をつかみ取っていきたくです。応援よろしくお願いします。(女子テニス部 和氣 小晴さん)

各部長の熱い想いはこのスペースでは収まりきりません。あとは大会当日の姿をご覧になっていただきたいです。この他、所属クラブや習い事等、多くの生徒が自分の目標に向かって活躍の場を広げています。学年全体が熱を帯びています。

3年 修学旅行を終えて

文責 鈴木 康浩

9月9日(水)から11日(金)まで、3年生が大阪・京都・奈良方面への修学旅行に行ってきました。3日間、雨が降る場面もありましたが、生徒たちは互いに声を掛け合い、その時々状況に応じて行動することができました。大きな事故やトラブルもなく、無事に全行程を終えることができました。

初日は、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンを訪れ、仲間と楽しい時間を過ごしました。2日目は、京都市内で班別タクシー活動を行い、班ごとに計画した見学先を巡りました。3日目は、奈良の東大寺、薬師寺、法隆寺を訪れ、歴史的な建造物や文化財に直接触れることで、日本の歴史や文化について学びを深めました。

今回の修学旅行では、集団生活の中で時間を守ることや、仲間と協力すること、周囲を考えて行動することの大切さを実感することができました。また、この経験を生かし、今後の総合的な学習の時間では、京都と私たちのふるさと黒羽を比較し、それぞれの地域の特色や魅力、課題について考え、よりよい地域にするための「提言」をまとめる予定です。



若くり学級 『経験に勝る知識なし』

文責 石川 直人

各学年、楽しみにしていた学校行事に参加しました。日常の学校生活とはちょっと違った、学校外での体験は生徒の学びを一層深めたことと思います。古くから「経験に勝る知識なし」と言ったもので、それぞれの生徒が目を輝かせたり、緊張感をもって体験を味わったりしながら、学校だけでは学べない知識に触れることができたのではないのでしょうか。

また、社会へ目を向け、社会の一部としての自身の在り方等を考える機会にもなり、中学生という心理的な成長の中での様々な経験は、生徒一人一人が今後の生き方を考えようとする貴重な機会となりました。そして、他者と調和しながら活動することを通して、他者の思いを感じるという有意義な時間にもなったことでしょう。

生徒一人一人が、自身の成長につながるための貴重な経験となったと実感できるよう、事後指導を充実させながら、今後も生徒を支えていけたらと思います。

【1年松島研修】



【2年わくチャレ】



【3年修学旅行】

